

2021年度 第2回

北近畿創生 フューチャー^{セッショ}ン

京都府北部から考える デジタル化 田園都市の 未来

企画幹事：福知山市

北近畿創生フューチャーセッションとは

フューチャーセッションとは、新たな価値を創造するため、多様な価値観を持つ人々が対等な立場から未来志向で対話し、交流を深める場のことです。この「北近畿創生フューチャーセッション」では、地域やセクターを超えて、北近畿地域（京都府北部・兵庫県北部）に共通する課題に関心を持つ者が集い、北近畿地域のスピーカー等からの話題提供により、課題解決のための方策を参加者全員で検討する場所やコミュニティを創造することを目的としています。

お申し込み

Googleフォームから



メールでのお申し込みも可能です。
kita-re@fukuchiyama.ac.jp まで以下を記載してお送りください。
①氏名（必須）②メールアドレス（必須）
③電話番号（必須）
④性別、年齢、住所、勤務先・学校名等

京都府北部地域連携都市圏生涯学習講座

2022

2.20

日

ハイブリッド開催 会場及び
オンライン（Zoom）

13:00～16:30

会場：市民交流プラザふくちやま視聴覚室、会議室3-1・4-2

マスク着用、手指アルコール消毒、検温など、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。状況によっては、開催時間の短縮もしくは会場での開催を中止、オンライン開催のみに変更する場合があります。

参加無料 対象：本イベントに
関心のある方

要予約 会場定員30人程度

ウィズコロナにおける
ITを活用した地域づくりについて



当日のプログラムや講師プロフィール等は
裏面をご覧ください

Kita-re
福知山公立大学 北近畿地域連携機構



京都府北部地域連携
都市圏形成推進協議会

当日のプログラム（予定）

13:00～13:05	開会のあいさつ
13:05～14:10	基調講演 東 健二郎 氏 オンライン参加型合意形成プラットフォーム Decidimを活用したまちづくりの実践
(休憩 5分)	
14:15～14:50	話題提供 水口 一也 氏 ウィズコロナの社会でITを活用した地域づくり ～集落×ICTで、ちいさな見守りから大きな安心～
(休憩 10分)	
15:00～16:00	フューチャーセッション（対話・交流）
(休憩 5分)	
16:05～16:25	全体共有・講評
16:25～16:30	閉会のあいさつ

基調講演



ひがし けんじろう

東 健二郎 氏

○一般社団法人 コード・フォー・ジャパン

ITを活用した地域課題解決活動であるシビックテックや行政のデジタル化に取り組むガブテックに従事。スペイン・バルセロナ市で開発されたオンライン参加型合意形成プラットフォームDecidimを兵庫県加古川市にて日本初導入して以来、与謝野町において同プラットフォームを活用した「よさのみらいトーク」の運営支援をはじめ、各地の自治体や団体と協働した様々な合意形成事例を創出している。

話題提供



みづぐち かずや

水口 一也 氏

○毛原自治会長（福知山市）

○毛原の棚田ワンダービレッジプロジェクト 代表

○毛原の棚田食品加工所 代表

1958年地元「大江町毛原」に生まれ、高校卒業後会社員(経理・総務職)として大阪市内・京都市内で勤務。50才を機に転職し京都市内で営業マン。その後、家庭事情にて2011年に地元へUターン就職。労働団体契約職員として働きながら農業を営む兼業農家。2017年・2021年、毛原自治会長。2015年12戸28名の毛原住民と9名の関係人口（村外村民）のメンバーにより、地域活性化グループ「毛原の棚田ワンダービレッジプロジェクト」を設立、その代表を務め「1000年つづく毛原の里づくり」をビジョンに掲げて新事業に取り組み、現在「集落×ICT」を展開中である。

ファシリテーター

すぎおか ひでのり

杉岡 秀紀

○福知山公立大学 地域経営学部 准教授

○北近畿地域連携機構市民学習部長

コメントーター

はたなか としつる

畠中 利治

○福知山公立大学 情報学部 准教授

○数理・データサイエンス教育拠点長

◇主催（共催）

福知山公立大学 北近畿地域連携機構 市民学習部／京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会

お問い合わせ

福知山公立大学
北近畿地域連携機構(Kita-re)市民学習部

0773-24-7151
kita-re@fukuchiyama.ac.jp